

再エネ利用促進「五島版RE100」 13事業者 新たに認定



認定証を手記念撮影する代表者

五島市中央町、観光ビルはたなか

福江商議所

五島市の福江商工会議所(清瀬誠司会頭)は15日、事業活動で再生エネルギー利用100%を目指す「五島版RE100」に取り組み市内13事業者に認定証を授与した。認定は3回目。計40事業者になった。

「五島版RE100」は5年以内に使用電力を全て太陽光や風力など五島産の再エネで賄い、電力由

来の二酸化炭素(CO₂)排出量ゼロを目指す活動。各事業者は、太陽光や風力の発電事業者から供給を受ける小売電気事業者「五島市民電力」(同市)と契約し行動計画を作成。商議所内の委員会で認定を受ける。

13事業者のCO₂排出量は年間計220ト。40事業者全体で年間約1800ト

の削減につながる見込み。五島市内で授与式があり、清瀬会頭が「脱炭素の企業イメージアップの一つとしてPRし、企業活動に活用してほしい」とあいさつ。代表で福江空港ターミナルビルの宮脇秀至社長は「再エネを推進する環境に優しい空港として、お客さまにアピールしていきたい」と述べた。(内野大司)

新たな認定事業者は次の通り。(申請順)

- ▽福江空港ターミナルビル
- ▽福江信用組合▽ダウンタウン▽フラワーショップ Miyamoto本店▽有川喜石材店▽スギ・コーポレーション
- ▽鉄板居酒屋 Teppei
- ▽山本二三美術館▽山口商会
- ▽五島つばき蒸溜所▽福江商店街連盟▽五島メンテ▽もり塗装工業